

金融部門 最優秀賞
アメリカン・エクスプレス・
インターナショナル

旅の最終日は、
オマケでしょうか。

もしも、チェックアウトが6時間遅くなったら。
 自転車で街をもうひと回りしたり、街が見えるカフェでランチをしたり。
 旅先の景色や空気を、最後まで余すことなく楽しむことができます。

毎年家畜で訪れるビーチ。次はいつ来られるか分からない街。
 どんな旅先での最終日も、もっと充実した1日に。

プラチナ・カードなら、
 世界中で厳選された1,000ヶ所以上のホテルやリゾート施設で、
 チェックアウトの時間を16時まで延長できます。



プラチナ・カード®
 お問い合わせ: 0120-020-222

そう、人生には、これがある。

2018年12月17日付 日本経済新聞朝刊 全15段・カラー



アメリカン・エクスプレスの「プラチナ・カード」が提供するサービス、特典を活用することで広がる世界、充実する時間を、利用シーンごとに簡潔なストーリーとインパクトあるビジュアルで伝えた。重要な訴求層である30〜40代の行動派ビジネスパーソンが「自分ごと化して見られ、プライベートでもビジネスでも新しい可能性が広がることを表現した」(土谷氏)。同カードの発行から25年、リニューアルを機に4日連続で全15段カラーを初めて掲載し、大きな注目を集めた。



アメリカン・エクスプレス
 インターナショナル
 個人事業部門
 マーケティング部
 本部長
 土谷 直子氏

流通・サービス部門 最優秀賞
そごう・西武

女の時代、なんていららない？

女だから、強要される。
 女だから、無視される。
 女だから、減点される。
 女であることの生きづらさが報道され、
 そのたびに、「女の時代」は遠ざかる。

今年はいよいよ、時代が変わる。
 本当ですか。期待していいのでしょうか。
 活躍だ、進出だともはやされるだけの
 「女の時代」なら、永久に永くなくていいと私たちは思う。

時代の中心に、男も女もない。
 わたしは、私に生まれたことを選みたい。
 来るべきなのは一人ひとりがつくる、
 「私の時代」だ。
 そうやって想像するだけで、ワクワクしませんか。

わたしは、私。

SEIBU 西武
 www.seibu.jp

SOGO
 www.sogo-gogo.com

「西武・そごう 時代」は、誰？ 検索

2019年1月1日付 日本経済新聞朝刊 全15段・カラー

「わたしは、私」。周囲の制約にとらわれず、
 あなたらしく生きて。この応援メッセージも
 今回3年目。さらに浸透を狙い、よりメッ
 セージ性の強い広告表現に挑戦した(山本
 氏)。賛否両論、様々な声が届いた。「女性に
 物を投げつける行為が侮辱的」とする一方、
 「現状を打ち破っていくとやる力を感じた」
 などポジティブな評価も多数。「多様な捉え
 方や意見を生み出した。自分らしく生きるこ
 とを追求している方々やそれに共感する全て
 の方々を応援していきたい」(山本氏)



そごう・西武
 販促本部 執行役員
 山本 敏博氏